平成30年5月21日

計画の	名称	にかる	ま市の計画	I的な水環境の形成 重点配分対象の該当							の該当								
計画の	期間	平成 2	28年度	~ 平成29年	度 (2年	三間)			交付対象	秋田県	具 にかほ市	- 市							
計画の	目標									1									
/	生活排力	×整備構	≸想に基~	づき、暮らしを	取り巻く	水環境の	の早期整備を行い	へ、快適	iなくらしの実現	を推進す	っる。								
計画の	の成果目	標(定量	的指標)																
(①にかほ	ま市の下	水道処理	 里人口普及率を	63.3	% (H28	3当初) から65	. 0 % ((H29末) に増加	させる。									
定量的指標の定義及び算定式 定量的指標の現況値及び目標値											備	前考							
												当初現法							
												(H28当	刃)	(H29末)					
(D下水道	処理人口	一普及率									63. 3	%	%	65. 0	%			
	下水道	道を利用で	できる人口	(人) /行政人口	(人) ×10	0							, -						
	/ I		合	<u></u>								1_		-1-1	B /B /// - + //	. # - # 1 ^	1		
全	体事業費	7	(A+B+C+D) 158 百万円		自力円	A	158 百万円 B 0 百万円		0 自力円	С	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合		費の割合	台 0.0%		
0 -14/4 -77/4		ti da 🛁	attal De						事後割	平 価									
○事後評価 事後評価の			E施時期							事後評価	の実施時期		<u> </u>						
1. 1×11 lm	-) (11-3									計画期間終了後	(平成30	(平成30年5月)						
Ų	こかほ市	下水道事	事業担当課	!により事業実施	状況・指標	票の達成料	犬況の確認および 詞	評価を実力	拖。	公表の力	が法 にかほ市のホー	んぺージに							
1. 交付为	计色 東	の准批川	- √⊓								(C) (C) (C) (C)	Z ,) [C 1/4J 軒 X Y A	0					
交付対象		70. 些抄 4	\ <i>(t)</i> L																
A 基幹																			
番号	事業	地域	交付	市米 本	事業及び	省略	要素	となる事	 工業名	事業内容			h	事業実施期間(年度)			全体事業費	B/C	備考
	種別	種別	対象	事業者	施設種別	工種	(事業箇別	T)	(延	長・面積等)	市町村	H28	H29			(百万円) (A)		
1-A1-1	下水道	一般	にかほ市	にかほ市	汚水	新設	平石・行ヒ森地区	区整備		汚水管φ	150 L=85.5m	にかほ	市				6. 60		
1-A1-2	下水道	一般	にかほ市	にかほ市	汚水	新設	鳥屋森・四隅池・下浜山地区整備		汚水管φ	150 L=890m	にかほ	क्त				120.60			
1-A1-3	下水道	一般	にかほ市	にかほ市	汚水	新設	平石・下浜山地区設計			L=1,000m	にかほ					12. 40			
1-A1-4	下水道	一般	にかほ市	にかほ市	汚水	新設	効率的な整備計画の見直し		J	処理区統	合	にかほ	市		1		18. 00		
															소화		157.00		
D 間,年7		+6 (46 + 11	ė.												合計		157. 60		
B 関連	土会資本	整備事業	社会資本整備事業																
番号				事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素	となる事	事業名	(दत	事業内容 長・面積等)	市町村	名□	事業領	実施期間(年	F度)	全体事業費(百万円)	B/C	備考

											合計					
番号	一体的に	実施する	うことによ	り期待される効	果										備考	
C 効果	:促進事業															
番号	事業 地域 交付				事業及び	省略	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)			全体事業費	借	備考	
留り	種別	種別	対象	学 未但	施設種別	工種	女糸となる事業石	尹未四台	港湾・地区名				(百万円)	·VH	7	
											合計					
番号	一体的に	宝施する	ニーレにト	り期待される効	里.									備	考	
н 7	PARTICE.	- 大 旭) 'a		() 30 110 C400 30	<u> </u>									MII	,	
D 社会	資本整備	i円滑化地	2籍整備事	業												
番号	♣ □ 事業 □ 地域 □ 交付 □		交付 東業老			要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)			全体事業費	備	老		
	種別	種別	対象	4	木石	(事業箇所)		(面積等)	111414.1				(百万円)	VĦ	~7	
D-1																
番号	番号 一体的に実施することにより期待される効果											備	考			
	The state of the s															

交付金の執行状況

(単位:百万円)

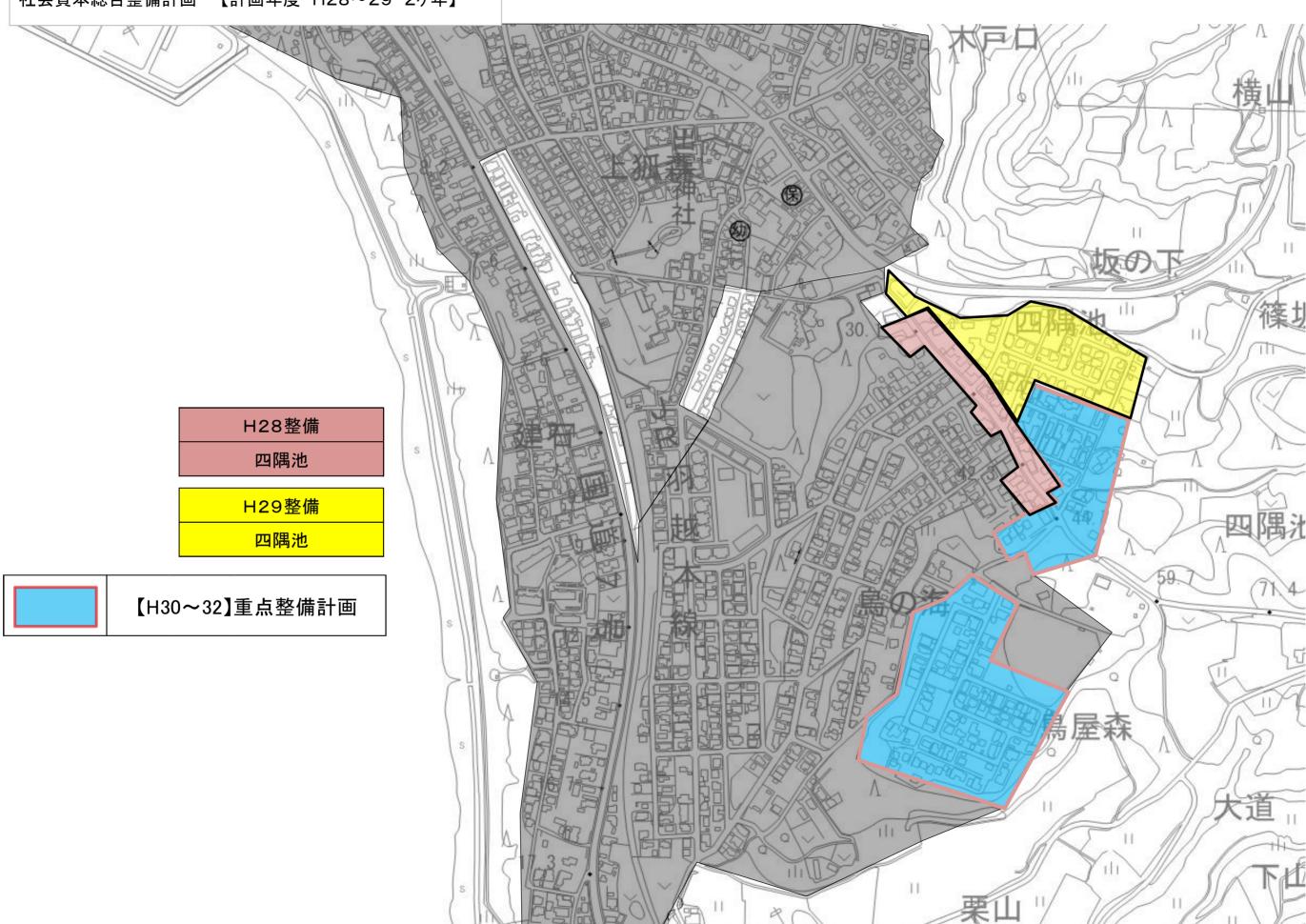
		H28	H29		
配分額((a)	40. 7	34. 7		
計画別流 増△減額		0	3. 4		
交付額 (c=a+b)		40.7	38. 1		
前年度か 繰越額(0	0		
支払済額 み含む)		40. 7	38. 1		
翌年度繰(f)	越額	0	0		
	うち未契 約繰越額 (g)	0	0		
不用額 (h=c+d-	-e-f)	0	0		
未契約繰 (h=(g+h)	越+不用率 /(c+d)	0	0		
未契約繰減が%を続る場合その		-	ı		

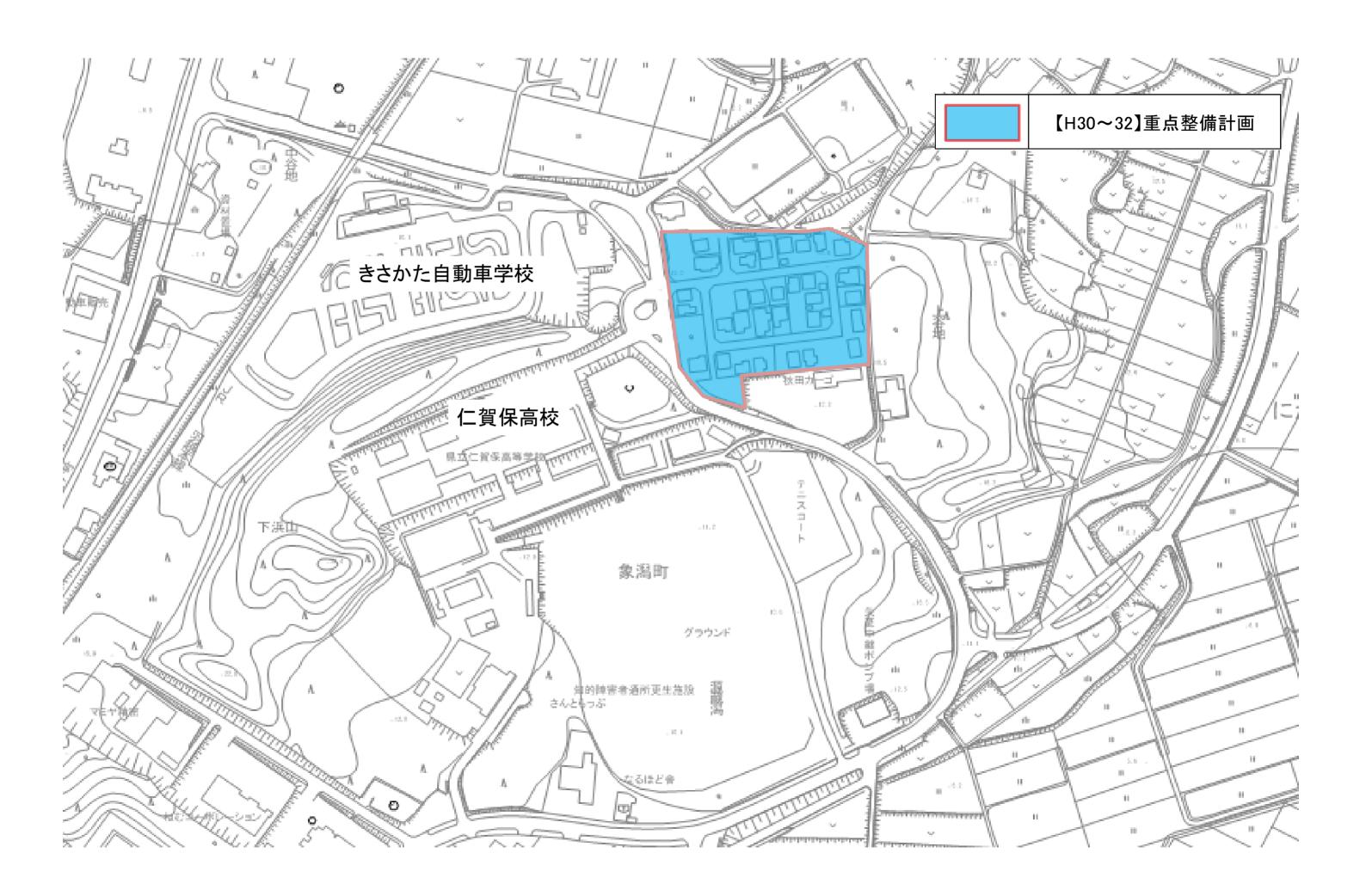
2. 事業効果の発現状況、目標	原値の達成状況							
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発		・にかほ市の住みよい住環境の実現に寄与するため、にかほ市アクションプラン並び整備構想を基に計画的、効率的に下水道を整備する ことで、下水道処理人口普及率の目標を達成した。(下水道処理人口普及率が1.7%増加)						
Ⅱ 定量的指標の達成状況	指標①(下水道 処理人口普及	最終目標値	65.0%	目標値と実績値				
	率)	最終実績値	65.0%	に差が出た要因				
Ⅲ定量的指標以外の交付対象事 (必要に広じて記述)	「業の効果の発現状況							

3. 特記事項(今後の方針等)

- ・本計画においては、定量的指標を達成することが出来た。
- ・今後は、人口減少社会の到来等社会経済情勢の変化を踏まえ、にかほ市アクションプラン並び生活排水整備構想に基づき、引き続き計画的かつ効率的に汚水整備を行い、 住みよい住環境の実現を目指す。

にかほ市 公共下水道事業 ◎象潟地区 社会資本総合整備計画 【計画年度 H28~29 2ヶ年】





にかほ市 公共下水道事業 ◎仁賀保地区 社会資本総合整備計画 【計画年度 H28~29 2ヶ年】

